

子育て支援だより

「子育てワンポイントアドバイス」

第83回 「叱るより原因を取り除きましょう」

こころの相談員 前田 里美

店などで子連れのお母さんのこんな言葉が聞こえてきます。「触らない!」「静かにしなさいって言うてるでしょ!」「もう、何でこんな事するの!」確かに子どもがいけない事をしたら叱るのは当然ですし、学習させるのも大切ですが、【子どもは好奇心が強くまだ自制心は発達してないものだ】ということをお忘れいませんか?「～しない」と禁止や抑制しても小さな子どもはその欲求を止められないのです。そんな子どもにはまだその状況は早いわけで、叱らなくて済むようにしてはどうでしょう。いっそそれをしてはいけない場所にはまだ連れて行かない。或いは、店のカートで商品に触ってしまうのなら、何かお気に入りの物を持たせておく、または、おんぶしてしまう。等々、自分に合った方法を考えてみて下さい。

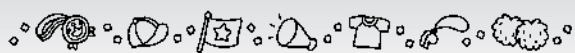
小学生でも疲れきって学習に集中出来ないとか、ストレスがかかり過ぎて問題行動が起きている場合、習い事や遊びが負担になっていることもあります。ならば思い切ってしばらく体を休め、落ち着いたらまた復帰するのも一つの方法ではないでしょうか?つまり、問題行動が起これないように対処するわけです。

また、しつける為に「～してはだめ」という言葉を連発してないでしょうか?例えば「走らない」「夜更かししない」「嘘をつかない」「おもちゃを壊さない」などです。しかし、否定的な言葉の方が記憶に残ってしまうこともあり、叱られている感じも強くなります。良い行動を求めるのなら「ここは静かに歩く場所だよ」「早く寝る・9時に寝る」「正直に何でも話して」「おもちゃを大切に使う」というように、表現するのがいいと思います。

大人の側の発想の転換によって、叱らなくて済む→子どもが怒られない→泣かない・駄々こねない→イライラしない→親子共に楽しい、という良い循環が生まれるでしょう。

※前田相談員は、朝日小学校・中学校などで相談活動を行っています。

10月活動報告



☆10月6日(土) あさひ園運動会



かけっこ がんばって走ったよ!

不活化ポリオワクチンについてのお知らせの訂正

8月下旬に対象者の皆様へ個人通知しましたお知らせ内容の中で、一部訂正がありました。正しくは、以下のとおりです。

接種方法

①ポリオワクチンを1回も接種したことがない方

※初回接種：3回（20日～56日の間隔をおいて接種）

対象者の皆様には、予防接種を受けるにあたり、大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

子育て健康課 TEL 377-5652